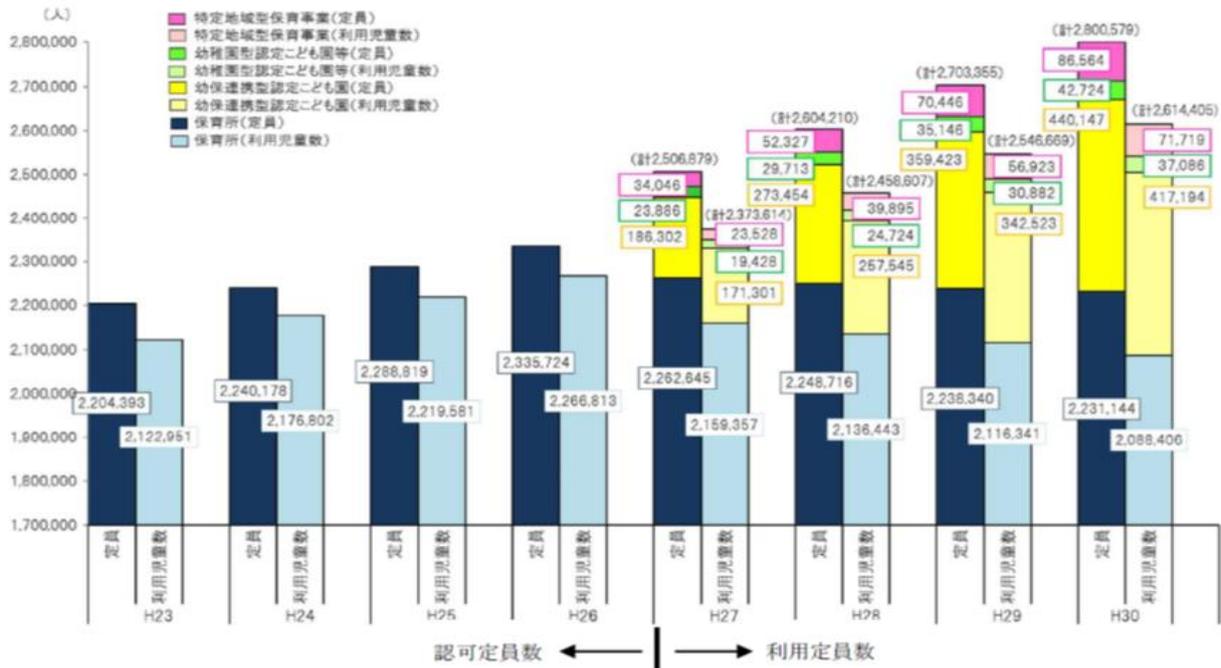


# 保育定員数と利用者数の差異が示唆する保育業務におけるマッチング・メカニズムの必要性

(保育所等定員数及び利用児童数の推移)



出所: 保育所等関連状況取りまとめ(平成 30 年4月1日)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11907000/000350592.pdf>

保育園を巡っては待機児童問題に非常に注目が集まっているが、保育所などの定員と利用児童数を比較すると、実は、定数の方が上回っているということも、皆さんはご存知だろうか？

日本全体で見れば、物理的な保育の定員数が存在だけはしている。しかし、地域的偏在、運営組織形態の不整合などのミスマッチがあって、保育を利用したいという児童に上手く保育サービスを提供できていないということになる。

このようなミスマッチの解消を目的とする学術研究も盛んに行われている。このような学術分野は「マッチング理論」と、ミスマッチを解消する仕組みのことは「マッチング・メカニズム」と呼ばれている。このマッチング理論の先駆者となった学者は、2012年のノーベル経済学賞を受賞している。

海外では、この理論がすでに、臓器移植のコーディネートなどに応用されており、日本でも研修医と勤務病院とのマッチングへの応用が始まっている(医師臨床研修マッチング協会;<http://www.jrmp.jp/>)。

保育分野でも、施設側と利用希望者のマッチングという問題がある。保育所を利用したいという園児や保護者の希望と実際の保育所の受け入れ可能数を極力マッチングさせるために、毎年、自治体の担当者の皆様が苦労をされているともお聞きする。

あるソフトウェア開発大手では、「マッチング理論」を応用して、自治体の保育所入所選考を省力化するシステムを開発したそうだ。このシステムを使うと、保護者の希望に極力叶うよう進められている保育所入所選考に要する時間を大幅に短縮することができるそうだ。

<参考> 2018年11月12日

「業界初！ AIを搭載した「MICJET MISALIO 保育所 AI 入所選考」ソフト提供開始」

<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2018/11/12.html>

「保育の効率化」というときには、児童と接する保育士の皆さんの業務遂行の効率化だけではなく、保育サービスの提供に関与する自治体業務の効率化も重要な分野だということだ。

保育園の各種の業務にICTを導入して、保育の効率化をすすめるという動きが、国や自治体を巻き込んで進んでいる。そして、保育所の業務の効率化をするためのICTシステムの開発、運用には複数の企業が参入している。保育園業務の中では、保育士の皆様のシフト編成が、園長様や施設長様の大きな負担になっているという声が多い。そのため、保育所向けの業務システムでも、手書きのシフト表をコンピュータ上で作成できるようにする機能を持っているものが複数存在している。

実は、先に紹介したマッチング理論を応用すれば、個々の保育士の皆様の勤務時間や休日取得の希望順位を極力踏まえて、妥協や不満を最小化するシフト表を自動的に生み出すということは理論的には可能なはずである。

シフト編成それ自体は、園児の保育に直接関係するものではないが、その効率化によって施設管理側のコスト負担が低下すれば、その分の労力を保育の質向上に向けられることになる。

そして何よりも、保育士の皆様の勤務時間や休日取得に関する「妥協した感」を削減し、ストレスを低減できれば、保育の質向上にもつながるのではないかと期待できる。

日本全体の保育所定員と利用児童のミスマッチという極大の問題から、自治体の保育所入所選考における保護者の希望とのミスマッチ、そして、保育所の中での保育士のシフトの希望と園児の保育時間とのミスマッチまで、大小の問題が発生している。こういった問題を、マッチング理論を応用したマッチング・メカニズムを使って解消できれば、関係する皆さんの負担と不満を低減することができるだろう。そして、それが保育のレベルアップにつながるのではないかと考えている。

●当レポートは、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。当レポートのご利用に際しては、ご自身の判断にてお願い申し上げます。また、当レポートは執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。なお、当レポートに記載された内容は予告なしに変更されることもあります。当レポートは著作物であり、著作権法に基づき保護されています。当レポートの全文又は一部を著作権法の定める範囲を超えて無断で複製、翻訳、翻案、出版、販売、貸与、転載することを禁じます。